

超スピード文章術

10倍  
速く  
書ける

ULTRA-SPEED  
WRITING  
TECHNIQUES

# 超スピード 文章術

[メール] ▶ [企画書] ▶ [ブログ] ▶ [レポート] ▶ [本1冊] まで

悩まず一気に  
書き終わる

「1日300字」の遅筆家を  
「5日で本1冊」の爆速ライターに変えた全技術

ダイヤモンド社

上  
阪  
徹  
TORU OKAZAKI

発売日: 2017年8月25日

出版: ダイヤモンド社

著者: 上阪 徹

ページ: 229

PDF

「1日300字」から「1時間3000字」「5日で本1冊」へ!  
超遅筆家を爆速ライターに変えた全技術を初公開。

**あらゆる長さのビジネス文章に通じる技術**  
メール、企画書、ブログ、レポート、本1冊まで、  
あれこれ悩まず、一気に書き終わる!

**文才がなくても売上累計200万部超!**  
ビジネス書ライターの第一人者が  
文章が苦手でも「わかりやすく伝える文章」を  
極限まで速く書く方法を伝授。

**膨大な仕事を抱えても「✓切守り率100%」の秘訣**  
速く書けるようになると、仕事がどんどん速くなる!

「文章が苦手。書いている時間がツライ……」  
「最初の1行を書き出すまでに、ものすごく時間がかかる……」  
「文章がうまく伝わらない。しゃべって伝えることはできるのに……」  
「書き直しを何度も命じられて、いつまで経っても書き終わらない……」  
「数千字のレポートの文字が埋まらなくて苦痛だ……」

本書は、文章を書く人のそうした悩みを、すべて解決する本です。  
書く上で生じる「ムダ」を徹底的に削ぎ落とし、  
とにかく「速く書き終える」ためのスキルと考え方をお伝えします。

-----

本書が目指すのは、表現力豊かな「うまい文章」ではありません。  
ビジネスの場で日常的に求められる「わかりやすく役に立つ文章」です。

小説家やエッセイストであれば、読み手の心を打つような感動的な表現や文体、  
誰も予想できない構成や展開を考える才能が必要でしょう。

でも、ビジネスで用いられる文章で伝えるのは、「文章そのものの魅力」ではありません。  
「読者にとって役に立つ内容」を、わかりやすく伝えることができれば十分です。  
**ビジネスで使うほとんどの文章では、「文才」は求められていないのです。**

そこで本書では、文章が苦手な人でも、書くことが好きじゃなくても  
実践できる、再現できる内容だけを紹介します。

文章を書くスピードを格段に速くする最大の秘訣は、  
「どう書くか」ではなく「何を書くか」に集中するということです。  
それだけで、書き終えるまでのスピードは圧倒的に速くなります。

### 【今日から使えるスキル満載】

「どう書くか」より「何を書くか」に集中する

ビジネスの文章は「独自の事実」「エピソード」「数字」が9割

「1人の読者」を決めてしまう

「何を感じてもらいたいか」を設定する

「形容詞」を「数字」に置き換えると伝わりやすくなる

「目の前の人にしゃべるように」書くとわかりやすくなる

「その先が知りたい」と思う書き出しを

「多く書いて、あとで削る」が一番速いなど

【本書の目次】 詳細は目次ページをご覧ください

序章 なぜ文章を書くのに 時間がかかってしまうのか？

第1章 10倍速く書ける「素材文章術」

第2章 正しい素材を集める2つのルール

第3章 素材をひたすら集める

第4章 素材を読みやすい順番に組み立てる

第5章 一気に書き上げる

第6章 読みやすく整える

実践編 ケース別・速筆術

<http://yep.pm/0mLYDiZi5/ncnDhSCBi.pdf.rar>